

# 健康・予防課

【健康増進関係】

# 1 栄養改善、健康づくり、生活習慣病予防

(1) 栄養改善

① 事業別実施状況

令和3年度

事業名	対象者	実施時期	人数 (件数)	会場	主な内容
特定給食施設等関係者研修会	管内保育所給食関係者(保育士、栄養士、調理師等)	令和4年4月	29施設	書面開催	日本人の食事摂取基準の改定について
栄養改善保健所研修会	大仙・横手・湯沢の各保健所管内の行政栄養士				中止
地域人材のための食生活改善講座	増田中学校PTA	令和3年12月3日	10人	増田中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「減塩」「野菜摂取」に配慮した「秋田スタイル健康な食事」に関する講話</li> <li>・家庭のみそ汁塩分濃度測定</li> <li>・ヘルスリテラシーについての講話</li> </ul>
食生活改善推進事業 (普及実践活動)	食品衛生責任者講習会参加者	令和3年11月10,11,24日	296件		レシピカード、秋田いきいきアクションプランリーフレット、秋田スタイル健康な食事リーフレットの配布
	献血協力者	令和3年8～9月	225名		レシピカード、ティッシュの配布
	食の健康づくり応援店	令和3年11月	3店舗		秋田いきいきアクションプランリーフレット、秋田スタイル健康な食事リーフレット、ミニのぼりの配布
食の健康づくり応援店事業	管内登録店			各店舗	各店舗の登録状況等(登録店数:35店舗) 登録更新(登録5年目) 4店舗 内容確認(登録3年目) 13店舗 内容内訳 ・まごころサービス実施店:31店 ・ヘルシーメニュー提供店:10店 ・栄養成分表示店:7店 ・おいしい空間サービス店:20店
秋田スタイル健康な食事推進事業	管内飲食店	令和3年10月～令和4年3月		各店舗他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問による事業説明 飲食店訪問件数 2件</li> <li>・普及啓発用リーフレットの配布 90店舗</li> </ul>
	一般住民				<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費者への普及啓発</li> <li>内容 減塩や野菜摂取についての講話</li> <li>秋田スタイル健康な食事についての説明</li> </ul> ※出前講座や各種研修会の機会を捉え実施。 (2回 30人)
学生実習	栄養士養成施設学生	令和3年8月30日～9月3日	3校4人	福祉環境部他	東北生活文化大学 1人
					宮城学院女子大学 1人
					尚絅学院大学 2人
食品の表示相談・指導 (食品表示法、健康増進法65条関係)	製造者、販売者等	令和3年4月～令和4年3月	1件	福祉環境部等	◆食品表示法関係
					◆健康増進法関係
					・栄養成分表示(0件)
					・広告、ちらしの表示等(1件)

②特定給食施設等指導状況

令和4年3月31日現在

種 別	項 目 食数別	施設数	栄養報告提出施設数	指導施設数
学 校	A	4	4	1
	B	2	2	1
	C			
	D			
病 院	A	2	2	0
	B	2	2	0
	C			
	D			
介護老人 保健施設	A			
	B	4	4	0
	C			
	D			
介護医療院	A			
	B			
	C			
	D			
老人福祉施設	A			
	B	4	4	0
	C	14	14	0
	D	2	1	0
児童福祉施設	A			
	B	10	10	3
	C	18	18	2
	D	1	1	0
社会福祉施設	A			
	B	1	1	0
	C	1	1	0
	D			
事 業 所	A			
	B			
	C			
	D			

種 別	項 目 食数別	施設数	栄養報告提出施設数	指導施設数
寄 宿 舎	A			
	B			
	C			
	D			
矯正施設	A			
	B			
	C			
	D			
自 衛 隊	A			
	B			
	C			
	D			
一般給食 センター	A			
	B			
	C			
	D			
そ の 他	A			
	B			
	C	2	1	1
	D			
合 計	A	6	6	1
	B	23	23	4
	C	35	34	3
	D	3	2	0

【留意事項】

○指導施設数は個別巡回指導を行った件数

※A：1回300食以上、1日750食以上

B：1回100食以上、1日250食以上

C：1回50食以上、1日100食以上

D：1回20食以上、1日50食以上

③食生活改善推進員組織状況

令和3年5月現在

組 織 名	会員数
横手市食生活改善推進協議会	185
横手支部	22
増田支部	27
平鹿支部	13
雄物川支部	21
大森支部	33
十文字支部	27
山内支部	13
大雄支部	20

④栄養士・調理師免許関係

令和2年度

区 分	新規	書換交付	再交付	調理師試験受験者(合格者)
管理栄養士	6	2	0	
栄 養 士	9	3	1	
調 理 師	12	6	2	10

(2)健康づくり、生活習慣病予防

事業別指導状況

令和3年度

事業名	対象者	実施時期	人数 (件数)	会場	主な内容
健康づくり、生活習慣病予防普及啓発事業	一般住民	令和3年9月1日 ～9月30日			・ラジオ放送(よこてかまくらFM) 内容:生活習慣病予防のための運動、食生活について
糖尿病重症化予防対策事業	医師委員、歯科医師委員、薬剤師委員、県・市担当者保険者等	令和3年9月 令和4年3月 (書面開催)			令和4年度横手市地域糖尿病重症化予防対策推進会議実施計画について(第1回) 横手市の重症化予防に関する受診勧奨・保健指導について(第2回) ※横手市の重症化予防連携プロジェクト会議と合同開催。
世界禁煙デー・禁煙週間キャンペーン	一般住民	禁煙週間			・ラジオ放送(よこてかまくらFM)、横手市情報センター(デジタルサイネージ) 内容:受動喫煙・禁煙について

## 2 母子保健関係

### (1) 特定不妊治療医療費助成

特定不妊治療を実施した夫婦に対し、負担軽減のため、医療費への助成を行う。

年度	申請件数	助成件数
R 3	9 9	9 9
R 2	5 6	5 6
R 元	5 5	5 5
H 3 0	6 6	6 6
H 2 9	5 8	5 8
H 2 8	7 9	7 9
H 2 7	9 6	9 6
H 2 6	9 1	9 1

### (2) 母子保健連絡調整会議

【目的】市町村が母子保健事業を推進するため、管内の健康課題を把握・共有し、他市との情報交換の場を設ける。

【期日】令和2年10月21日

【場所】横手保健所

【参加者】16名（横手・湯沢保健所管内の市町村母子保健業務担当者）

【内容】母子保健業務の取り組み状況、子育て世代包括支援センターの設置・運営状況についての情報交換

※母子保健コーディネーター育成研修会に併せて実施。

### 3 成人保健事業

#### (1) 各種がん検診の実施状況

##### ① 胃がん検診

年度	市町村名	一次検診					要精検(対象)者		要精検受診者	
		対象者数	受診者数	受診率	前年受診者数	2年連続受診者数	精検者数	精検率	受診者数	受診率
R 2	横手市	25,809	1,233	12.7	2,973	916	86	5.1	69	80.2
R元	横手市	26,238	2,973	15.4	3,307	2,245	219	3.6	181	82.6

参考：横手市保健事業の概要より

検診受診率は50歳～69歳で算出 ※R 2年度は新型コロナウイルス感染症対策により65歳以上は未実施

計算式 =  $\{(\text{前年度の受診者数}) + (\text{当該年度の受診者数}) - (\text{2年連続受診者数})\} / (\text{対象者数}) \times 100$

##### ② 大腸がん検診

年度	市町村名	一次検診			要精検(対象)者		要精検受診者	
		対象者数	受診者数	受診率	精検者数	精検率	受診者数	受診率
R 2	横手市	36,413	3,403	9.3	155	4.6	106	68.4
R元	横手市	36,844	6,895	18.7	779	5.8	551	70.7

参考：横手市保健事業の概要より

検診受診率は40歳～69歳で算出

計算式 =  $(\text{受診者数}) / (\text{対象者数}) \times 100$

##### ③ 乳がん検診

年度	市町村名	一次検診					要精検(対象)者		要精検受診者	
		対象者数	受診者数	受診率	前年受診者	2年連続受診者	精検者数	精検率	受診者数	受診率
R 2	横手市	18,315	1,539	22.9	2,696	39	48	3.1	46	95.8
R元	横手市	18,507	2,696	29.8	2,863	50	133	3.3	120	90.2

参考：横手市保健事業の概要より

検診受診率は40歳～69歳で算出 ※R 2年度は新型コロナウイルス感染症対策により65歳以上は未実施

計算式 =  $\{(\text{前年度の受診者数}) + (\text{当該年度の受診者数}) - (\text{2年連続受診者数})\} / (\text{対象者数}) \times 100$

##### ④ 子宮頸がん検診

年度	市町村名	一次検診					要精検(対象)者		要精検受診者	
		対象者数	受診者数	受診率	前年受診者数	2年連続受診者数	精検者数	精検率	受診者数	受診率
R 2	横手市	24,850	1,766	18.2	2,984	223	53	3.0	36	67.9
R元	横手市	25,183	2,984	23.1	3,151	314	37	0.9	26	70.3

参考：横手市保健事業の概要より

検診受診率は20歳～69歳で算出 ※R 2年度は新型コロナウイルス感染症対策により65歳以上は未実施

計算式 =  $\{(\text{前年度の受診者数}) + (\text{当該年度の受診者数}) - (\text{2年連続受診者数})\} / (\text{対象者数}) \times 100$

##### ⑤ 肺がん検診

年度	市町村名	一次検診			要精検(対象)者		要精検受診者	
		対象者数	受診者数	受診率	精検者数	精検率	受診者数	受診率
R 2	横手市	36,413	2,758	7.6	99	3.6	84	84.8
R元	横手市	36,844	6,533	17.7	497	3.7	435	87.5

参考：横手市保健事業の概要より

検診受診率は40歳～69歳で算出

計算式 =  $(\text{受診者数}) / (\text{対象者数}) \times 100$

(2) 特定健診・特定保健指導の実施状況

① 特定健康診査及び後期高齢者健康診査

市町村名		横手市					
実施年度	項目	特定健康診査			後期高齢者健康診査		
		対象者数	受診者数	受診率	検診申込者数	受診者数	受診率
令和2年度		16,565	4,764	28.8	3,502	0	0
令和元年度		17,609	6,868	39.0	4,025	3,478	86.4
平成30年度		18,353	7,039	38.4	3,808	3,373	88.6
平成29年度		18,758	7,349	39.2	3,761	3,364	89.4
平成28年度		19,552	7,715	39.5	3,962	3,352	84.6

参考：横手市保健事業の概要より

※R2年度は新型コロナウイルス感染症対策により後期高齢者健康診査は未実施

② 特定保健指導

a. 特定保健指導対象者数

市町村名		横手市					
実施年度	項目	動機づけ支援			積極的支援		
		男性	女性	計	男性	女性	計
令和2年度		211	156	367	146	34	180
令和元年度		409	267	676	191	47	238
平成30年度		386	280	666	188	40	228
平成29年度		470	276	746	193	62	255
平成28年度		442	276	718	236	56	292

参考：横手市保健事業の概要より

b. 特定保健指導初回面接者数

市町村名		横手市					
実施年度	項目	動機づけ支援			積極的支援		
		男性	女性	計	男性	女性	計
令和2年度		70	76	146	58	17	75
令和元年度		196	130	326	64	19	83
平成30年度		175	163	338	88	20	108
平成29年度		164	129	293	59	23	82
平成28年度		151	101	252	62	15	77

参考：横手市保健事業の概要より

## 4 へき地医療特別対策事業実施状況

へき地における医療の確保を図るため、無医地区について当地域では「秋田県へき地医療対策実施要綱」に基づき昭和50年9月より実施されている。

当初4地区だったが、交通事情の改善により、平成15年8月からは山内上平野沢地区、武道地区の2ヶ所で巡回診療している。

※横手市医師会と平鹿総合病院の医師が交代で診療を行っている。

### (1) 患者取扱件数及び診療回数

診療所 月別	患者取扱件数			診療回数		
	上平野沢	武道	合計	上平野沢	武道	合計
令和2年4月	5	0	5	2	0	2
令和2年5月	6	0	6	2	0	2
令和2年6月	6	0	6	2	0	2
令和2年7月	6	0	6	2	0	2
令和2年8月	5	0	5	2	0	2
令和2年9月	5	0	5	2	0	2
令和2年10月	6	0	6	2	0	2
令和2年11月	6	0	6	2	0	2
令和2年12月	6	0	6	2	0	2
令和3年1月	6	0	6	2	0	2
令和3年2月	6	0	6	2	0	2
令和3年3月	6	0	6	2	0	2
合計	69	0	69	24	0	24

### (2) 受診者年齢構成

診療所 年代	上平野沢	武道	合計	比率
～64歳	23	—	23	33.3%
65～69歳	0	—	—	0
70～74歳	0	—	—	0
75歳～	46	—	46	66.7%
合計	69	0	69	100.0%

#### ※ 無医地区の定義

医療機関のない地域で、当該当地区の中心的な場所を起点とし、概ね4km区域内に人口50人以上が居住している地区があって、かつ、容易に医療機関を利用することができない地区。

【疾病予防・医薬関係】

# 1 結核予防

結核の予防及び結核患者に対する適正な医療の普及を図る。

(1) 登録患者の状況

令和3年(人)

区分	前年末登録者 潜在性結核感染症 (別掲)	新登録者				登録除外者							当該年末 登録者数 潜在性結核感染症 (別掲)	登録率			
		登録	転入	計	罹患率	死亡			治療	転出	転症	その他			計		
						結核	その他	計									
市町村																	
横手市	6	3	5	0	5	6.0	1	1	2	2	1	0	0	5	7	0	8.3

(2) 登録患者の現況

① 活動性分類別内訳

令和3年12月31日現在(人)

区分	総数	活動性					不活動性	活動性不明
		肺結核活動性			肺外結核活動性			
		喀痰塗沫陽性	その他の菌陽性	菌陰性その他				
市町村								
横手市	7	3	0	0	0	1	3	0

② 年齢別・性別内訳

令和3年12月31日現在(人)

区分	総数	～9歳	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
		市町村								
横手市	男	2	0	0	0	0	0	0	1	1
	女	5	0	0	0	1	2	0	0	2
	計	7	0	0	0	1	2	0	1	3

図1 結核罹患率の推移

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
全国	22.2	20.6	19.8	19.4	19	18.2	17.7	16.7	16.1	15.4	14.4	13.9	13.3	12.3	11.5	10.1
秋田県	15.4	14.6	13.3	11.6	11.4	14.4	11.8	12.9	10.3	9.5	8.5	8.5	8.0	7.5	6.8	6.6
横手保健所	18.3	22.4	14.8	17.9	18.2	19.3	11.3	16.7	16.9	11.8	6.5	13.2	22.4	4.5	3.5	8.3

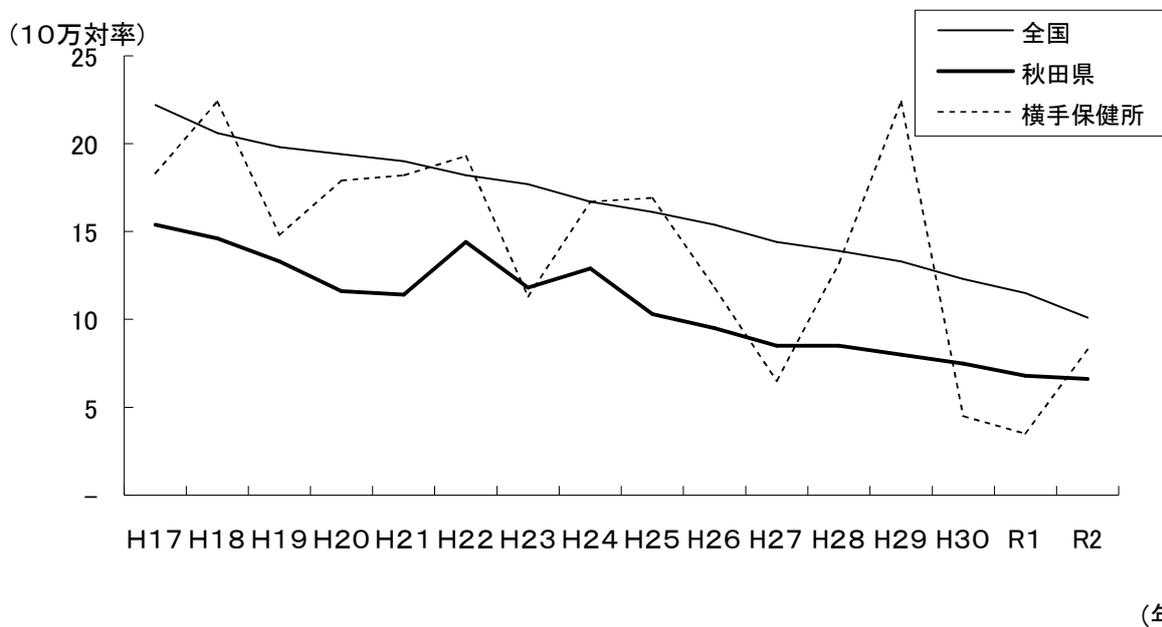
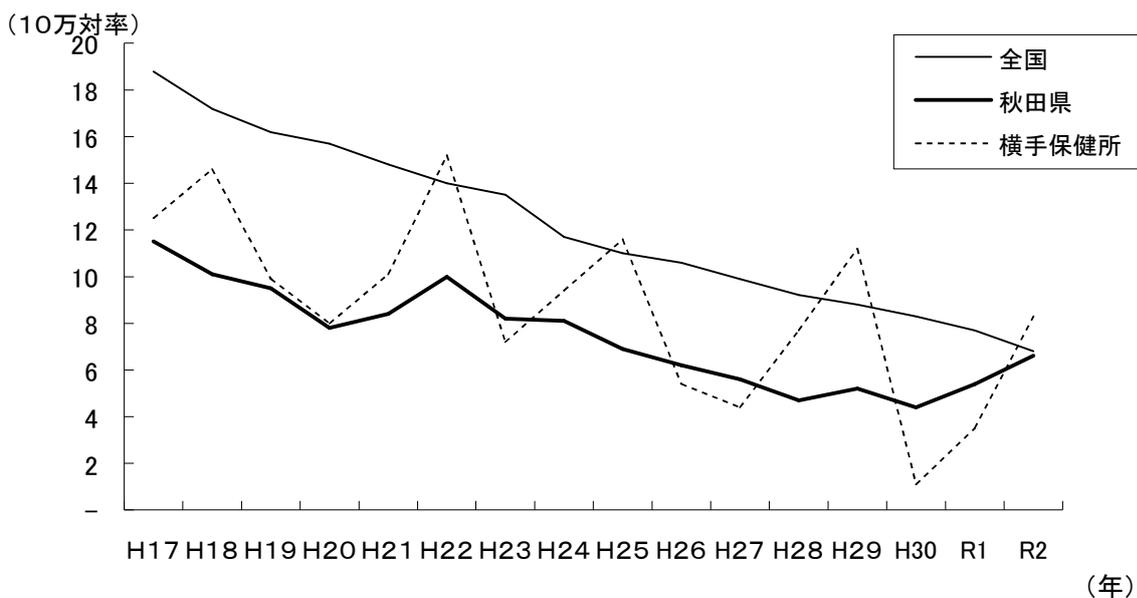


図2 結核有病率の推移

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
全国	18.8	17.2	16.2	15.7	14.8	14	13.5	11.7	11	10.6	9.9	9.2	8.8	8.3	7.7	6.8
秋田県	11.5	10.1	9.5	7.8	8.4	10	8.2	8.1	6.9	6.2	5.6	4.7	5.2	4.4	5.4	6.6
横手保健所	12.5	14.6	9.9	8	10.1	15.2	7.2	9.4	11.6	5.4	4.4	7.7	11.2	1.1	3.5	8.3



(3) 新登録患者の状況

① 活動性分類別内訳

令和3年(人)

区分	総数	活動性結核					潜在性結核感染症(別掲)
		肺結核活動性				肺外結核活動性	
		喀痰塗抹陽性初回治療	喀痰塗抹陽性再治療	その他の結核菌陽性	菌陰性その他		
市町村							
横手市	5	4	0	0	0	1	0

② 年齢別・性別内訳

令和3年(人)

区分	総数	～9歳	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
		市町村								
横手市	男	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	4	0	0	0	0	1	0	0	3
	計	5	0	0	0	0	1	0	0	4

③ 発見別内訳

令和3年(人)

区分	総数	個別健康診断	定期				定期外		その他の集団健診	医療機関受診	他疾患入院中	不明
			学校健診	住民健診	職場健診	施設健診	家族健診	その他				
市町村												
横手市	5	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3	0

(4) 感染症診査協議会結核部会

令和3年4月～令和4年3月(件)

法区分	申請件数	承認件数	不承認	不合格
一般患者(法第37条の2)	7	7	—	—
入院患者の医療(法第37条)			—	—
入院勧告(法第20条)	13	13	—	—

(5) 健康診断の状況

① 定期健診

ア 住民健診・予防接種

令和3年度(人)

区分	住民健診			BCG接種		
	対象者	受診者	受診率(%)	対象者	受診者	受診率(%)
横手市	24,575	8,406	34.2%	356	337	94.7%

イ 学校健診

令和3年度(人)

学校別	対象者	受診者	受診率(%)	精密検査	
				対象者	受診者
高等学校	799	790	98.9%	0	0
その他	75	73	97.3%	0	0

ウ 事業者

令和3年度(人)

対象者	受診者	受診率(%)	間接撮影者	直接撮影者
4,865	4,719	97.0%	1,195	3,524

② 接触者健康診断

令和3年度(人)

患者家族				
対象者	受診者数			
	委託医療機関	保健所	その他	計
17	17	0	0	17
接触者				
対象者	受診者数			
	委託医療機関	保健所	その他	計
3	3	0	0	3
集団検診				
対象者	受診者数			
	委託医療機関	保健所	その他	計
93	93	0	0	93

(6) 結核患者の精密検査

令和3年度

対象者 8件 受診者 8件

(7) 定期病状調査事業

令和3年度

発行0件 回答 0件

(8) 訪問指導

令和3年度(人)

実人員	延人員
8	42

(9) 健康教育・研修会

開催年月日	会 場	参加者	対 象	内 容
実施なし				

## 2 感 染 症 予 防

### (1) 感染症届出状況

令和3年度

分 類	件 数	内 訳
1 類 感 染 症	0	
2 類 感 染 症	5	結核5 (うち潜在性結核感染症2)
3 類 感 染 症	6	腸管出血性大腸菌(O103 6)
4 類 感 染 症	4	レジオネラ症3、つつが虫1
5 類 感 染 症	15	百日咳2、侵襲性肺炎球菌感染症2、水痘(入院に限る)1、梅毒8 カルバペネム耐性腸内細菌感染症2
新型コロナウイルス感染症	1320	確定例及びびみなし陽性者

### (2) 主な積極的疫学調査状況

令和3年度

疾 患 名	件 数	施 設 内 訳 等
腸管出血性大腸菌感染症	5	O103 5件
レジオネラ症	4	
感染性胃腸炎	1	保育施設 1件
ヒトメタニューモウイルス	1	保育施設 1件
つつが虫	1	
新型コロナウイルス感染症	22件	(クラスター:医療機関1件)

### (3) 予防接種実施状況

令和3年度(人)

4種混合				2 種 混 合	日本脳炎ワクチン			ヒブワクチン				BCG	
1 期			追 加		1 期		2 期	1 回 目	2 回 目	3 回 目	追 加 接 種		
1 回 目	2 回 目	3 回 目			初 回	追 加							
340	337	334	380	576	393	386	344	450	355	335	337	392	337

小児用肺炎球菌ワクチン				子宮頸がん 予防ワクチン		MR混合		水痘ワクチン		B型肝炎ワクチン			ロタワクチン				
1 回 目	2 回 目	3 回 目	追 加 接 種	接 種 者	延 接 種 回 数	1 期	2 期	1 回 目	2 回 目	1 回 目	2 回 目	3 回 目	1価		5価		
													1 回 目	2 回 目	1 回 目	2 回 目	3 回 目
355	335	337	383	229	465	384	569	394	396	355	335	349	342	324	9	8	13

### (4) エイズ予防事業実施状況

#### ① エイズ相談

令和2年度(件)

区 分	相 談			検 査
	電 話、メール	来 所	計	
昼	6	0	6	19
夜	0	0	0	11
計	6	0	6	30

### (5) 肝炎ウイルス検査

- ① B型肝炎検査 25件(陽性0件)
- ② C型肝炎検査 25件(陽性0件)

### (6) 性感染症検査

- ① クラミジア検査 28件(陽性4件)
- ② 梅毒検査 30件(陽性1件)

### 3 指定難病

原因が不明で治療方針が確立していない難病のうち、指定難病及び小児慢性特定疾病の患者に対し、「特定医療費(指定難病)受給者証」「小児慢性特定疾病医療受給者証」を交付して、患者の医療費の軽減を図るものである。

#### (1)特定医療費(指定難病)受給者証所持者数

	疾患群	受給者 (令和3年度末)	新規(再掲) (令和3年度内)
1	球脊髄性筋萎縮症	-	-
2	筋萎縮性側索硬化症	4	1
3	脊髄性筋萎縮症	-	-
4	原発性側索硬化症	-	-
5	進行性核上性麻痺	5	2
6	パーキンソン病	46	5
7	大脳皮質基底核変性症	1	1
8	ハンチントン病	-	-
9	有棘赤血球を伴う舞踏病	-	-
10	シャルコー・マリー・トゥース病	-	-
11	重症筋無力症	16	2
12	先天性筋無力症候群	-	-
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	14	-
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	3	1
15	封入体筋炎	-	-
16	クロウ・深瀬症候群	-	-
17	多系統萎縮症	5	-
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	9	-
19	ライゾーム病	-	-
20	副腎白質ジストロフィー	-	-
21	ミトコンドリア病	1	1
22	もやもや病	10	-
23	プリオン病	-	-
24	亜急性硬化性全脳炎	-	-
25	進行性多巣性白質脳症(PML)	-	-
26	HTLV-1関連脊髄症(HAM)	-	-
27	特発性基底核石灰化症	-	-
28	全身性アミロイドーシス	2	1
29	ウルリッヒ病	-	-
30	遠位型ミオパチー	-	-
31	ベスレムミオパチー	-	-
32	自己貪食空胞性ミオパチー	-	-
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	-	-
34	神経線維腫症	1	-
35	天疱瘡	2	2
36	表皮水疱症	-	-
37	膿疱性乾癬	1	-
38	スティーブンス・ジョンソン症候群	2	-
39	中毒性表皮壊死症	-	-
40	高安動脈炎	-	-
41	巨細胞性動脈炎	1	1
42	結節性多発動脈炎	-	-
43	顕微鏡的多発血管炎	2	-
44	多発血管炎性肉芽腫症	1	-
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	3	1
46	悪性関節リウマチ	1	-
47	バージャー病	1	-
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	-	-
49	全身性エリテマトーデス	38	2
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	13	2

疾患群		受給者 (令和3年度末)	新規(再掲) (令和3年度内)
51	全身性強皮症	30	4
52	混合性結合組織病	4	-
53	シェーグレン症候群	5	2
54	成人スチル病	1	-
55	再発性多発軟骨炎	-	-
56	ベーチェット病	8	-
57	特発性拡張型心筋症	18	-
58	肥大型心筋症	1	-
59	拘束型心筋症	-	-
60	再生不良性貧血	3	1
61	自己免疫性溶血性貧血	1	-
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	-
63	特発性血小板減少性紫斑病	11	-
64	血栓性血小板減少性紫斑病(TTP)	2	-
65	原発性免疫不全症候群	1	-
66	IgA 腎症	15	3
67	多発性嚢胞腎	10	1
68	黄色靭帯骨化症	8	1
69	後縦靭帯骨化症	15	4
70	広範脊柱管狭窄症	-	-
71	特発性大腿骨頭壊死症	10	2
72	下垂体性ADH分泌異常症	2	1
73	下垂体性TSH分泌亢進症	-	-
74	下垂体性PRL分泌亢進症	7	1
75	下垂体性ACTH分泌亢進症	-	-
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	-	-
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	2	-
78	下垂体前葉機能低下症	5	-
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	-	-
80	甲状腺ホルモン不応症	-	-
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	-
82	先天性副腎低形成症	1	-
83	アジソン病	1	-
84	サルコイドーシス	13	1
85	特発性間質性肺炎	9	1
86	肺動脈性肺高血圧症	1	-
87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	-	-
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	3	2
89	リンパ脈管筋腫症	-	-
90	網膜色素変性症	12	-
91	バッド・キアリ症候群	-	-
92	特発性門脈圧亢進症	-	-
93	原発性胆汁性胆管炎	21	-
94	原発性硬化性胆管炎	1	-
95	自己免疫性肝炎	8	1
96	クローン病	23	4
97	潰瘍性大腸炎	133	6
98	好酸球性消化管疾患	-	-
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	-	-
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	-	-
101	腸管神経節細胞僅少症	-	-
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	-	-
103	CFC症候群	-	-
104	コステロ症候群	-	-
105	チャージ症候群	-	-
106	クリオピリン関連周期熱症候群	-	-
107	全身型若年性特発性関節炎	1	1
108	TNF受容体関連周期性症候群	-	-

	疾患群	受給者 (令和3年度末)	新規(再掲) (令和3年度内)
109	非典型溶血性尿毒症症候群	-	-
110	ブラウ症候群	-	-
111	先天性ミオパチー	-	-
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	-	-
113	筋ジストロフィー	1	1
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	-	-
115	遺伝性周期性四肢麻痺	-	-
116	アトピー性脊髄炎	-	-
117	脊髄空洞症	2	-
118	脊髄髄膜瘤	-	-
119	アイザックス症候群	-	-
120	遺伝性ジストニア	-	-
121	神経フェリチン症	-	-
122	脳表ヘモジデリン沈着症	-	-
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	-	-
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	-	-
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	-	-
126	ペリー症候群	-	-
127	前頭側頭葉変性症	1	-
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	-	-
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	-	-
130	先天性無痛無汗症	-	-
131	アレキサンダー病	-	-
132	先天性核上性球麻痺	-	-
133	メビウス症候群	-	-
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	-	-
135	アイカルディ症候群	-	-
136	片側巨脳症	-	-
137	限局性皮質異形成	-	-
138	神経細胞移動異常症	-	-
139	先天性大脳白質形成不全症	-	-
140	ドラベ症候群	-	-
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	-	-
142	ミオクロニー欠神てんかん	-	-
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	-	-
144	レノックス・ガストー症候群	-	-
145	ウェスト症候群	-	-
146	大田原症候群	-	-
147	早期ミオクロニー脳症	-	-
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	-	-
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	-	-
150	環状20番染色体症候群	-	-
151	ラスムッセン脳炎	-	-
152	PCDH19関連症候群	-	-
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	-	-
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	-	-
155	ランドウ・クレフナー症候群	-	-
156	レット症候群	-	-
157	スタージ・ウェーバー症候群	-	-
158	結節性硬化症	-	-
159	色素性乾皮症	-	-
160	先天性魚鱗癬	-	-
161	家族性良性慢性天疱瘡	-	-
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	3	-
163	特発性後天性全身性無汗症	1	-
164	眼皮膚白皮症	-	-
165	肥厚性皮膚骨膜炎	-	-
166	弾性線維性仮性黄色腫	-	-

	疾患群	受給者 (令和3年度末)	新規(再掲) (令和3年度内)
167	マルファン症候群	-	-
168	エーラス・ダンロス症候群	-	-
169	メンケス病	-	-
170	オクシピタル・ホーン症候群	-	-
171	ウィルソン病	-	-
172	低ホスファターゼ症	-	-
173	VATER症候群	-	-
174	那須・ハコラ病	-	-
175	ウィーバー症候群	-	-
176	コフィン・ローリー症候群	-	-
177	有馬症候群	-	-
178	モワット・ウィルソン症候群	-	-
179	ウィリアムズ症候群	-	-
180	ATR-X症候群	-	-
181	クルーゾン症候群	-	-
182	アペール症候群	-	-
183	ファイファー症候群	-	-
184	アントレー・ビクスラー症候群	-	-
185	コフィン・シリス症候群	-	-
186	ロスムンド・トムソン症候群	-	-
187	歌舞伎症候群	-	-
188	多脾症候群	-	-
189	無脾症候群	-	-
190	鰓耳腎症候群	-	-
191	ウェルナー症候群	-	-
192	コケイン症候群	-	-
193	プラダー・ウィリ症候群	-	-
194	ソトス症候群	-	-
195	ヌーナン症候群	-	-
196	ヤング・シンプソン症候群	-	-
197	1p36欠失症候群	-	-
198	4p欠失症候群	-	-
199	5p欠失症候群	-	-
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	-	-
201	アンジェルマン症候群	-	-
202	スミス・マギニス症候群	-	-
203	22q11.2欠失症候群	-	-
204	エマヌエル症候群	-	-
205	脆弱X症候群関連疾患	-	-
206	脆弱X症候群	-	-
207	総動脈幹遺残症	-	-
208	修正大血管転位症	-	-
209	完全大血管転位症	-	-
210	単心室症	-	-
211	左心低形成症候群	-	-
212	三尖弁閉鎖症	-	-
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	-	-
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	-	-
215	ファロー四徴症	-	-
216	両大血管右室起始症	-	-
217	エプスタイン病	-	-
218	アルポート症候群	-	-
219	ギャロウェイ・モワト症候群	-	-
220	急速進行性糸球体腎炎	-	-
221	抗糸球体基底膜腎炎	-	-
222	一次性ネフローゼ症候群	10	4
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	-	1
224	紫斑病性腎炎	1	-

疾患群		受給者 (令和3年度末)	新規(再掲) (令和3年度内)
225	先天性腎性尿崩症	-	-
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	-	-
227	オスラー病	6	-
228	閉塞性細気管支炎	-	-
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	-	-
230	肺胞低換気症候群	-	-
231	$\alpha$ 1-アンチトリプシン欠乏症	-	-
232	カーニー複合	-	-
233	ウォルフラム症候群	-	-
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	-	-
235	副甲状腺機能低下症	-	-
236	偽性副甲状腺機能低下症	-	-
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	-	-
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	-	-
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	-	-
240	フェニルケトン尿症	-	-
241	高チロシン血症1型	-	-
242	高チロシン血症2型	-	-
243	高チロシン血症3型	-	-
244	メープルシロップ尿症	-	-
245	プロピオン酸血症	-	-
246	メチルマロン酸血症	-	-
247	イソ吉草酸血症	-	-
248	グルコーストランスポーター1欠損症	-	-
249	グルタル酸血症1型	-	-
250	グルタル酸血症2型	-	-
251	尿素サイクル異常症	-	-
252	リジン尿性蛋白不耐症	-	-
253	先天性葉酸吸収不全	-	-
254	ポルフィリン症	-	-
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	-	-
256	筋型糖原病	-	-
257	肝型糖原病	-	-
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	-	-
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	-	-
260	シトステロール血症	-	-
261	タンジール病	-	-
262	原発性高カイロミクロン血症	-	-
263	脳臍黄色腫症	-	-
264	無 $\beta$ リポタンパク血症	-	-
265	脂肪萎縮症	-	-
266	家族性地中海熱	-	-
267	高IgD症候群	-	-
268	中條・西村症候群	-	-
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	-	-
270	慢性再発性多発性骨髄炎	-	-
271	強直性脊椎炎	2	-
272	進行性骨化性線維異形成症	-	-
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	-	-
274	骨形成不全症	-	-
275	タナトフォリック骨異形成症	-	-
276	軟骨無形成症	-	-
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	-	-
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	-	-
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	-	-
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	-	-
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	-	-
282	先天性赤血球形成異常性貧血	-	-

	疾患群	受給者 (令和3年度末)	新規(再掲) (令和3年度内)
283	後天性赤芽球癆	-	-
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	-	-
285	ファンconi貧血	-	-
286	遺伝性鉄芽球性貧血	-	-
287	エプスタイン症候群	-	-
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	2	1
289	クローンカイト・カナダ症候群	-	-
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	-	-
291	ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小腸型)	-	-
292	総排泄腔外反症	-	-
293	総排泄腔遺残	-	-
294	先天性横隔膜ヘルニア	-	-
295	乳幼児肝巨大血管腫	-	-
296	胆道閉鎖症	-	-
297	アラジール症候群	-	-
298	遺伝性膵炎	-	-
299	嚢胞性線維症	-	-
300	IgG4関連疾患	3	1
301	黄斑ジストロフィー	-	-
302	レーベル遺伝性視神経症	-	-
303	アッシャー症候群	-	-
304	若年発症型両側性感音難聴	-	-
305	遅発性内リンパ水腫	-	-
306	好酸球性副鼻腔炎	40	7
307	カナバン病	-	-
308	進行性白質脳症	-	-
309	進行性ミオクローヌステんかん	-	-
310	先天異常症候群	-	-
311	先天性三尖弁狭窄症	-	-
312	先天性僧帽弁狭窄症	-	-
313	先天性肺静脈狭窄症	-	-
314	左肺動脈右肺動脈起始症	-	-
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症	-	-
316	カルニチン回路異常症	-	-
317	三頭酵素欠損症	-	-
318	シトリン欠損症	-	-
319	セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症	-	-
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	-	-
321	非ケトーシス型高グリシン血症	-	-
322	$\beta$ -ケトチオラーゼ欠損症	-	-
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	-	-
324	メチルグルタコン酸尿症	-	-
325	遺伝性自己炎症疾患	-	-
326	大理石骨病	-	-
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	-	-
328	前眼部形成異常	-	-
329	無虹彩症	-	-
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	-	-
331	特発性多中心性キャッスルマン病	-	-
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	-	-
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	-	-
334	脳クレアチン欠乏症候群	-	-
335	ネフロン癆	-	-
336	家族性 $\beta$ リポタンパク血症1(ホモ接合体)	-	-
337	ホモシスチン尿症	1	1
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	-	-
	計	643	74

## (2)小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

令和3年度末現在

疾病番号	疾病区分	受給者	新規(再)
1	悪性新生物	12	1
2	慢性腎疾患	4	—
3	慢性呼吸器疾患	3	1
4	慢性心疾患	13	—
5	内分泌疾患	15	2
6	膠原病	2	—
7	糖尿病	5	2
8	先天性代謝異常	3	—
9	血液疾患	3	—
10	免疫疾患	0	—
11	神経・筋疾患	6	1
12	慢性消化器疾患	9	2
13	染色体・遺伝子異常	2	2
14	皮膚疾患	0	—
15	骨系統疾患	0	—
16	脈管系疾患	1	—
計		78	11

## (3)小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数(重症)

令和3年度末現在

疾病番号	疾病区分	重症
1	悪性新生物	2
2	慢性腎疾患	—
3	慢性呼吸器疾患	2
4	慢性心疾患	1
5	内分泌疾患	—
6	膠原病	—
7	糖尿病	—
8	先天性代謝異常	1
9	血液疾患	—
10	免疫疾患	—
11	神経・筋疾患	1
12	慢性消化器疾患	—
13	染色体・遺伝子異常	—
14	皮膚疾患	—
15	骨系統疾患	—
16	脈管系疾患	—
計		7

## (4)難病医療相談事業

実施年月日	会場	参加人員	内容	講師等
R2.10.3	横手保健所	15	・個別相談 医療、機能訓練、お薬	御野場病院 院長 石黒英明氏 ツインクリニック医師 斉藤公基氏 市立横手病院 理学療法士 高橋貞広氏 横手保健所 薬剤師

## (5)骨髄提供登録件数

骨髄提供登録件数 0件

## 4 原爆被爆者対策

原爆被爆者である被爆者健康手帳所持者に対し、健康管理維持のために、手当及び年2回の健康診断を実施している。

区分	年度末 被爆者手帳 所持者	年度末手当受給者				定期健康診断受診者					
		医療特別 手当	健康管理 手当	保健 手当	葬祭料	1回目			2回目		
						対象者 数	受診者 数	受診 率	対象者 数	受診者 数	受診 率
R3 年度	人 1	人 1	人 -	人 -	人 -	人 2	人 1	人 50.0	人 1	人 1	% 100
R2 年度	人 2	人 2	人 -	人 -	人 -	人 2	人 1	人 50.0	人 2	人 1	% 50.0
R元 年度	人 2	人 2	人 1	人 -	人 1	人 3	人 2	人 67.0	人 2	人 1	% 50.0
H30 年度	人 3	人 2	人 1	人 -	人 1	人 4	人 2	人 50.0	人 3	人 1	% 33.3
H29 年度	人 4	人 2	人 2	人 -	人 1	人 5	人 4	% 80.0	人 4	人 3	% 75.0
H28 年度	人 5	人 2	人 3	人 -	人 -	人 5	人 3	% 60.0	人 5	人 3	% 60.0
H27 年度	人 5	人 2	人 3	人 -	人 -	人 5	人 3	% 60.0	人 5	人 3	% 60.0
H26 年度	人 5	人 1	人 4	人 -	人 -	人 5	人 4	% 80.0	人 5	人 3	% 60.0
H25 年度	人 5	人 1	人 4	人 -	人 -	人 5	人 2	% 40.0	人 5	人 4	% 80.0
H24 年度	人 5	人 1	人 4	人 -	人 -	人 5	人 4	% 80.0	人 5	人 3	% 60.0

## 5 医務の状況

### (1) 医療施設数及び病床数

令和2年度末現在

区 分	病 院							一般診療所		歯科診療所		助産所 施設数	施術所 施設数	歯 科 技工所 施設数	計	
	施設数	病 床 数						施設数	病床数	施設数	病床数				施設数	病床数
		一般	結核	精神	感染症	療養	計									
秋 田 県	66	8,391	44	3,890	32	1,902	14,259	807	681	428	1	16	584	170	2,071	14,941
横 手 市	4	883	6	284	4	50	1,227	80	18	44	0	0	88	15	231	1,245
元年度末	4	883	6	296	4	50	1,239	81	30	44	0	0	87	17	233	1,269
30年度末	4	905	6	308	4	50	1,273	80	30	43	0	0	80	16	223	1,303
29年度末	4	905	6	320	4	50	1,285	82(19)	30	43	0	0	82	15	218	1,315
28年度末	4	905	6	332	4	50	1,297	82(19)	30	42	0	0	74	15	218	1,327

(注) 一般診療所の施設数欄の( )内は、特別養護老人ホーム、養護老人ホーム内に開設されているものを内数で表したものである。

### (2) 医療関係者数

秋田県：平成30年12月31日現在（隔年調査）  
横手市：平成30年12月31日現在（隔年調査）

区 分	医 師	歯科医師	薬 剤 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准看護師	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士
秋田県	2,413	639	2,056	585	322	11,311	3,146	1,081	419
横手市	195	55	181	61	32	1,071	229	82	30
28年度末 届出分	192	52	175	62	34	1,053	247	76	28
26年度末 届出分	194	52	172	59	31	1,020	266	71	29
24年度末 届出分	191	48	175	58	34	1,019	275	74	30

### (3) 立入検査状況（病院）

年度 地域別	令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	実施施設数	実施率 (%)	実施施設数	実施率 (%)	実施施設数	実施率 (%)
横 手 市	4	100%	4	100%	4	100%
秋 田 県 計	65	99%	68	100%	69	100%

(4) 医療技術者等免許取得状況

区	分	2 年 度	元 年 度	3 0 年 度	2 9 年 度	2 8 年 度
国 家 免 許	医 師	4	4	1	1	2
	歯 科 医 師	1		1	1	—
	薬 剤 師	7	6	9	5	5
	保 健 師	6	4	4	5	5
	助 産 師	1	1	1	1	2
	看 護 師	38	27	36	37	23
	臨 床 ( 衛 生 ) 検 査 技 師	2	4	3	1	2
	診 療 放 射 線 技 師		1	1	1	3
	死 体 解 剖 資 格			—	—	—
	視 能 訓 練 士			—	—	—
	理 学 療 法 士	2	3	1	3	4
	作 業 療 法 士	2	2	4	5	2
	歯 科 技 工 士			—	—	—

## 6 薬務の状況

### (1) 薬局・医薬品販売業者数

令和4年3月31日現在

	薬局	うち薬局 製造販売業	店舗※1	卸売	特例	配置※2
			販売業	販売業	販売業	販売業
秋田県	525	28	286	107	8	76
令和3年度	53	6	22	11	0	4
令和2年度	56	6	22	12	0	4
令和元年度	55	6	22	12	0	4
平成30年度	57	6	22	12	0	4
平成29年度	56	11	22	13	0	4

※1 旧薬種商を含む。

※2 旧法配置販売業を含む。

### (2) 毒物劇物販売業者数

令和4年3月31日現在

	一般	農業用品目	特定品目	毒劇物	特定毒物	要届出業務
	販売業	販売業	販売業	製造業	研究者	上取扱者
秋田県	445	219	31	11	6	13
令和3年度	42	28	3	0	0	0
令和2年度	44	29	3	0	0	0
令和元年度	43	29	3	0	0	0
平成30年度	42	29	3	0	0	0
平成29年度	44	31	3	0	0	0

(3) 薬事・毒物劇物関係監視指導状況

区 分		薬 事					毒 物 劇 物				
		薬局	販薬局製業造	販卸売業売	販店売業舗	販特売業例	小計	販一売業般	販農業売用品業目	販特定売品業目	小計
令和3年度	対象施設数	53	6	11	22	0	92	42	28	3	73
	監視施設数	16	2	4	4	0	26	9	4	0	13
令和2年度	対象施設数	55	6	12	22	0	95	43	30	3	76
	監視施設数	25	1	6	3	0	35	15	3	0	18
令和元年度	対象施設数	55	6	12	22	0	95	43	29	3	75
	監視施設数	19	4	7	13	0	43	10	7	1	18
平成30年度	対象施設数	57	6	12	22	0	97	42	29	3	74
	監視施設数	20	4	3	5	0	32	6	4	0	10
平成29年度	対象施設数	58	11	13	22	0	104	44	31	3	78
	監視施設数	21	0	6	5	0	32	13	4	0	17

※対象施設数は、各年度の4月1日現在の数字である。

※店舗販売業は、旧薬種商販売業を含む。

※卸売販売業は、卸売一般販売業（旧法）を含む。

(4) 麻薬・大麻・覚せい剤関係取扱者数

	麻薬					大麻		覚せい剤		覚せい剤原料		計
	営業者		麻薬診療施設		その他	研 究 者	栽 培 者	指 定 機 関 者	研 究 者	要※取 な「特 い者」 に指 定を 除が く必 者	研 究 者	
	卸 売 業 者	小 売 業 者	病 院	診 療 所 等	研 究 者							
令和3年度	4	46	4	37	0	0	0	0	0	4	0	95
令和2年度	5	47	4	39	0	0	0	0	0	5	0	100
令和元年度	5	48	4	38	0	0	0	0	0	5	0	100
平成30年度	5	52	4	37	0	0	0	0	0	5	0	103
平成29年度	6	47	4	36	0	0	0	0	0	6	0	99

※特に指定が必要ない者

(病院、診療所、飼育動物診療施設や薬局において、施用のために交付する場合や処方せんに基づき調剤した医薬品である覚せい剤原料を取り扱う者は、特に知事の指定は必要ない。)

(5) 麻薬取扱施設等立入検査状況

		麻薬卸売業者	麻薬小売業者	麻薬診療施設	向精神薬試験研究施設	【※「特に指定が必要ない者」を除く】 覚せい剤原料取扱者	計
令和3年度	対象施設数	4	46	41	0	4	95
	監視施設数	4	13	8	0	4	29
令和2年度	対象施設数	5	47	43	0	5	100
	監視施設数	4	25	5	0	4	38
令和元年度	対象施設数	5	48	42	0	5	100
	監視施設数	3	22	14	0	3	42
平成30年度	対象施設数	5	52	41	0	5	103
	監視施設数	5	26	10	0	4	45
平成29年度	対象施設数	6	50	40	0	6	102
	監視施設数	2	19	4	0	2	27

※・・・特に指定が必要ない者

(病院、診療所、飼育動物診療施設や薬局において、施用のために交付する場合や処方せんに基づき調剤した医薬品である覚せい剤原料を取り扱う者は、特に知事の指定は必要ない。)

(6) 薬とくらしの教室開催状況

実施なし

(7) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実施状況

横手地域の覚せい剤等薬物乱用防止指導員、協力団体、学生等、官民一体となって、麻薬・覚醒剤等の密輸及び不正取引などの撲滅を支援するために募金活動を行うとともに、地域住民に対して本運動の趣旨の浸透を図った。

◆地域団体キャンペーン

実 施 期 間	令和3年6月20日～7月19日
協 力 団 体	医療機関、薬局、医薬品販売業、ライオンズクラブ、理容店、美容店、 クリーニング店、飲食店、高等学校、中学校、看護学校 計 106カ所

◆職域募金活動

実 施 期 間	令和3年6月20日～7月19日
協 力 団 体	横手警察署、横手税務署、横手公共職業安定所、横手市（各地域局含む）、 平鹿地域振興局（各部）、南教育事務所 計 16カ所

## (8) 地域別献血実施状況

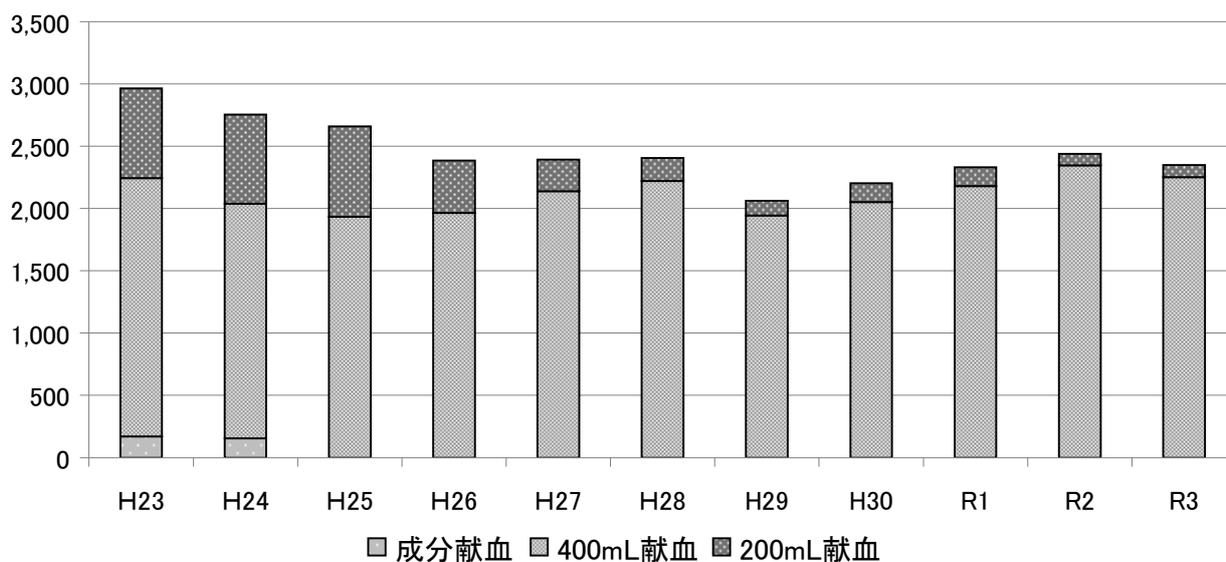
目標数・献血者数:人、達成率:(実績/目標)%

地域別	種別	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
		目標数	献血者数	達成率	目標数	献血者数	達成率	目標数	献血者数	達成率	目標数	献血者数	達成率	目標数	献血者数	達成率
横手	200ml	-	59	-	-	91	-	-	76	-	-	39	-	-	53	-
	400ml	1,402	157	89.7	1,365	1,307	95.8	1,290	1,378	106.8	1,305	1,559	119.5	1,308	1,506	115.1
増田	200ml	-	26	-	-	26	-	-	28	-	-	27	-	-	20	-
	400ml	114	80	70.2	115	107	93.0	120	98	81.7	121	77	63.6	105	100	95.2
平鹿	200ml	-	15	-	-	11	-	-	20	-	-	6	-	-	11	-
	400ml	170	150	88.2	170	132	77.6	170	159	93.5	170	164	96.5	150	103	68.7
雄物川	200ml	-	18	-	-	18	-	-	16	-	-	16	-	-	12	-
	400ml	130	89	68.5	130	128	98.5	135	133	98.5	135	158	117.0	155	166	107.1
大森	200ml	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	0	-	-	0	-
	400ml	120	112	93.3	120	95	79.2	115	120	104.3	115	74	64.3	80	77	96.3
十文字	200ml	-	1	-	-	3	-	-	10	-	-	3	-	-	3	-
	400ml	200	157	78.5	200	182	91.0	190	185	97.4	190	187	98.4	170	180	105.9
山内	200ml	-	-	-	-	1	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-
	400ml	34	17	50	30	34	113.3	30	27	90.0	30	34	113.3	30	34	113.3
大雄	200ml	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-
	400ml	70	82	117.1	70	67	95.7	70	79	112.9	70	94	134.3	80	85	106.3
合計	200ml	-	119	-	-	150	-	-	153	-	-	91	-	-	99	-
	400ml	2,240	1,944	86.8	2,200	2,052	93.3	2,120	2,179	102.8	2,136	2,347	109.9	2,078	2,251	108.3
	計	2,240	2,063	92.1	2,200	2,202	100.1	2,120	2,332	110.0	2,136	2,438	114.1	2,078	2,350	113.1

※ 平成29年度から保健所の200mL献血の目標数については、数値を示さないこととしたことから、献血者数の実績のみを計上することとする。なお、200mL献血の目標数は、全県で設定している。

図3 管内献血者数年度別推移

(単位：人)



区分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
成分献血	170	154	-	-	-	-	-	-	-	-	-
400mL献血	2,073	1,885	1,933	1,964	2,139	2,221	1,944	2,052	2,179	2,347	2,251
200mL献血	722	714	726	420	253	185	119	150	153	91	99
合計	2,965	2,753	2,659	2,384	2,392	2,406	2,063	2,202	2,332	2,438	2,350
400mL献血 構成比	74.2%	72.5%	72.7%	82.4%	89.4%	92.3%	94.2%	93.2%	93.4%	96.3%	95.8%

